



■今月の表紙

第31回国際 MICE エキスポ・オンライン (IME2022 Online)

(一社)日本コンgress・コンベンション・ビューロー(JCCB)と日本政府観光局(JNTO)は、2022年2月16日(水)～17日(木)、第31回国際MICEエキスポ・オンライン(IME2022 Online)を開催する。

JCCBの猪口 邦子 会長(上智大学 名誉教授)が「リアルでの開催を望む声が高かったものの、依然として海外からのバイヤーをお迎えすることも難しく、また冬に向けての感染症のリバウンド防止を最優先とすべきと考え、苦渋の決断として今回もオンラインで開催することとした。リアルなMICEイベントの再開をめざし、人や情報の交流を活性化させ業界に新たな風をもたらしましょう。MICEイベントの開催地や開催会場など開催全般のご相談やネットワーキングにぜひお気軽にご参加下さい」と案内状にあいさつを寄せるように、MICEを誘致するための商談イベント「IME」は、2021年に引き続き2022年も、事前アポイントメント制のオンライン商談会として実施される。なお今回は、アポイントの入っていない時間帯があれば、当日バイヤーが自由に商談できるシステムが導入される。

○併催オンラインプログラム

JNTO主催「国際会議主催者向けセミナー」

・2月16日(水) 12:20～13:30

「国際会議開催の推進～世界で光り輝く広島大学をめざして～」

講師: 越智 光夫 氏 (広島大学 学長)

「第17回世界地震工学会議(17WCEE)をハイブリッド開催して学んだこと」

講師: 中埜 良昭 氏 (東京大学 生産技術研究所 教授)

2●視点/持続可能な未来へ

4●MICEレポート/国際団体連合のアジア太平洋地域会議

The 9th UIA Associations Round Table Asia-Pacific
Congress Square Japan Bridgeを会場に日本で初開催

(株)MICEジャパン コンサルティング事業部 MICEコンサルタント 岩田 由美子 氏

10●業界インタビュー/印象(ココロ)に残るいい空間(トコロ)を創る

クリエイティブに優れたプロフェッショナル集団

展示会・イベント・商業施設などの

企画・デザイン・施工・デジタルプロモーションまでを

トータルでコーディネート

16●ユニークベニューレポート①/千葉県に新しいユニークベニュー

ボルシェ・エクスペリエンスセンター(PEC)が木更津市にオープン
Business Events Advisor / MICE Japan シニアアドバイザー 森本 福夫 氏

19●レポート/ビジネスを加速させ、組織に感動をもたらす開催地「モノコ」

アフターコロナ時代のデスティネーション選びとモノコの魅力

22●レポート/レスポンシブル・ラグジュアリーMICEデスティネーション

～モノコ公国 サステナブル・ツーリズムに関する白書～

18●NEWS RELEASE/感染拡大予防対策を講じて7本のリアル見本市を開催

総数1,855社の出展者と総来場者110,800名をつなぐ

コミュニケーションの場を実現

メッセフランクフルト ジャパン(株)

23●NEWS RELEASE/2020年 JNTO国際会議統計を発表

～COVID-19 感染拡大に伴う水際措置により激減～

日本政府観光局(JNTO)

24●連載/展示会マーケティング戦略ゼミ ～出展成果最大化の現場から～

「展示会とは・来場者とは何か」3)

「展示会来場者マーケティング」⑭

展示会での「コミュニケーション」について その7

展示会研究所 代表 辻井 勝 氏

26●MICEブログ・プロローグ/筆者の観光・MICEビジネスへの係り合いと見解

ビジネストラベル研究所 代表 森 栄藏 氏

28●連載/『江戸名所図会』で巡る“Withコロナ時代”のオンライン観光

日光御成道沿いの名所巡り③ 千駄木～駒込

“歴史の駅”研究所 宮地 克昌 氏

46●NEWS 31●DMC通信/クジラの散歩 32●MICE映画館

33●全国会場別MICEスケジュール

本掲載は12月10日を基準に可能な限り最新情報を取りまとめておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、催事が中止・延期される場合もあります。また、掲載を見送られた施設もございます。加えて来場区分に「一般」と記載されていても、無観客で開催されるイベントもございます。ご来場等の際には必ず事前のご確認をお願いいたします。また開催催事にはオンラインを活用するハイブリッド形式での開催、中止催事にはオンラインでの開催がある場合もあります。

連載「JNTO国際会議統計とデータの活用についての考察～JNTO国際会議統計②」は、次号2022年2月号に掲載させていただきます。